

市長と語る地域懇談会 記録

【日時】平成26年10月22日(水)午後6時30分～8時30分
 【会場】麻町児童センター
 【対象地域】麻町
 【出席者】19人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
総務部	働く人が少なくなると市の税収が減ると思うが何か対策はあるのか。	<p>【市長】富良野には昔3公社5現業の企業などがあり、そこで働く人の家族を含めると7千人くらい住んでいた。昭和40年ごろに最高で3万6千人が富良野に住んでいたが、農家人口も機械化が進み、農業の従事者も2～3人の状況。まずは住んでもらう環境づくりが必要と考えている。若者が働ける場づくりや農業に希望を持てる状況づくりを進めていかなければなりません。一つは農業の担い手を増やすこと、もう一つは農業の6次産業化を推進すること。6次産業化が進めば、働く場を提供することができると考えている。山梨県のぶどう会社が富良野に来る状況もある。企業が参入できるように農地を有効利用することが必要。人口を減らさない状況を作るため、農業の担い手育成センターを作って推進していく。</p>
経済部	新しい雇用の場は必要だが、山部の優良企業が倒産しました。どういう方法が良いのか分からないが、行政として事業者に対して目配りをする必要があるのでは。	<p>【市長】公共事業を主とする企業は、浮き沈みがあるので、その積み重ねが主な原因だと思う。仕事が公共事業だけだと会社自体を守ることはできない。いろいろ対応できる会社にしたたり、人づくりが必要と考える。</p> <p>【副市長】土木・建築関係は厳しい状況。早い時期に入札をしているが、落札しなければ企業としては厳しい状況になっているのが現状。行政としては、倒産した会社に勤めていた人を商工会議所と話し合いをし、早期に就職する手助けをしている。</p>

<p>経済部</p>	<p>若者が子どもを産む環境はあるが、まずは結婚しないとダメだと思う。若者が集まる環境や交流する場を作らないと結婚しない人が増えるのではないか。</p>	<p>【商工観光室長】若者の出会いや雇用の場について、農業青年は年に数回そういう場づくりを継続して実施している。11月に商業関係者やサラリーマンなどを対象とした婚活パーティーの企画を進めているので、みなさんの協力をお願いしたい。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>除排雪は今まで3つのブロックに分かれて行われていたが、今度は除排雪する人がバラバラになり、地域の道路状況が分からないのではないか。除雪の方法が違ったりすることがあるので、できれば今までと同じ業者の人が担当する方が良い。</p>	<p>【建設水道部長】除排雪業者が一つの組合を作り、一括して作業を行うが、会社が変わるわけではありません。西部・東部地区は今までのノウハウを持った業者に行く。山部地区については応援しながら除排雪をカバーしていく。</p>
<p>総務部</p>	<p>町内会は町内会自体が活動しないとダメな状況。組織も一定の戸数が必要だと思う。富良野市の町内会の数は多すぎる。人口減少に伴って活動できる町内会体制が必要ではないか。富良野市連合会連絡協議会の事務局が行政に無い自治体は少ないと思う。老人クラブも全国的に入会する人が減少している。老人クラブの役割としては地域のボランティア活動が中心となるが、ボランティア活動が嫌だから入会しない人もいる。高齢者が地域を支えていると思うので、老人クラブの事務局も行政で持たないと、会も会員も少なくなる。将来のために検討願いたい。</p>	<p>【市長】人口が減っていく中で、町内会は地域が組織的に自ら動いているところもある。町内会についてはもう少し時間をかけて考えていきたいと思う。富良野市連合会長連絡協議会については、組織された経過や32地区の連合会の内、23地区で組織されている。任意組織のため、行政が介入することは難しいと思う。まずは、32地区すべてが協議会に加入することが必要で、運営や取り扱いの方法もお互いに相談していくことが必要だと思う。老人クラブは65歳で入会したくないという人が多いと思う。逆に、75歳では体力的なことなど、活動について行けない課題もある。クラブとして事業を行うためには事務局体制を考える必要があると考えている。</p>
<p>総務部</p>	<p>町内会は任意組織ですが、今後地域として運営などができるのか心配なところがある。他のまちでは連合会の上部組織は社会福祉協議会や行政が事務局を担っているが、富良野市は無い。今後高齢化が進む中、老人クラブも同様活動していけるのか不安。</p>	<p>【市長】設立時から自主的に活動していただいているが、今後何かあれば考えていきたい。</p>
<p>総務部</p>	<p>自分の人生は自分で決めるべきと考える。老人クラブも加入する</p>	<p>【副市長】ご意見ありがとうございました。</p>

<p>経済部</p>	<p>魅力がないと思う。ボランティア活動ならいくらでもある。自分が楽しいということを見つけるべき。過保護だと人はダメになってしまう。嫌われるくらいの老人になった方が良いと思う。私自身は生きがいもあり楽しい。</p> <p>農業担い手センターもでき、農業に参入しやすくなり、6次産業が進めば、雇用も増える。しかし、TPPの問題がある。消費者は安くて美味しいものを買うと思う。外国は個人でも農業の規模が大きい。将来はもっと自由化されると思うが、TPPについてどう考えているのか。</p>	<p>【経済部長】今後自由化が進めば、日本の農業がダメになるおそれはあるが、TPPによりすぐということではない。本市にはビートや麦など大規模でできる作物もあるし、ハウスではミニトマトやメロンなど収益性の高い作物ができる。輸入される作物は良いものばかりとは言えない。6次産業化も必要と考えている。ロシアでは富良野のななつぼしがキロ1千円で売っている。みなさんには地元の良いものを食べてほしいと思う。</p> <p>【市長】TPPの問題ですが、乳製品は太刀打ちできない。しかし、他の地域より優れたものは売れている。TPPに賛成している地域もある。富良野市もTPPには反対する運動を展開している。</p>
<p>総務部</p>	<p>観光客の事故が増えている。交差点には黄色い看板が目立っているが、マルシェのところにある看板は非常に見づらいので外してもらいましたが、何の意味があるのか。中富良野町の橋のところにも設置されていますが、富良野は事故が多いという悪い印象を与え、被害者も嫌な思いをするのでは。</p>	<p>【総務部長】死亡事故が起きた場合に交通安全啓発の趣旨で設置していると思いますが、設置場所・期間など再度確認する。</p>
<p>建設水道部</p>	<p>麻町の児童公園ですが、木が大きくて枝が払えない。市に高所作業車で剪定をお願いしたが、すぐにできないとのことだった。NTTや北電はそれぞれ実施している。木も5本ほど枯れていたと思うが、今回は連合会でお金を出して木を切ってもらったので、木の管理費をつけて定例で剪定などを実施してほしい。</p>	<p>【市長】公園は8カ所くらいですが、来年以降は3カ年で整備するようにしていきたい。</p>

建設水道部	<p>公営住宅の屋根の雪下ろしについて、北麻町では現在18戸の空き家があり、市の担当者も見てくれています。現状では難しいとの話でした。できれば雪下ろしをしてほしい。</p>	<p>【建設水道部長】要望として、担当係に再度話をする。</p>
総務部	<p>ごみの問題ですが、警告シールが付いているごみは近隣の別の町内から捨てている人のごみ。リサイクル率が90%というが、分別がしっかりできていないとダメになってしまうと思う。市の担当者が、分別できない当事者に話をするとっても相手が痴ほうだったり、家族がいない状況だったりしているため、第三者が見守らないと難しい問題だと思う。今後警告シールが増えた場合、別に収集して分別してくれるのか。</p>	<p>【総務部長】ごみステーションの放置されたごみの管理は町内会の方に協力していただいている。住民の中には、ルールを守らない人もいます。市としては個別に指導をしているので、守らない人がいる場合は、市の担当者に連絡していただき対応する。また、一人暮らしの高齢者など、ごみの分別をはじめ、ごみステーションまで持っていけない方もいるので、今後対応について検討していきたい。</p>
総務部	<p>避難所について、老人福祉センターになっているが、東小学校が立派になり将来的には避難所になっていくと思う。麻町地区で避難訓練を予定しているが、東小学校を使うことは可能か。</p>	<p>【総務部長】洪水など災害時には、まず自分の身を守ることを考えていただき、2階に上がるなど対応してほしい。東小学校については今後避難場所として指定するよう考えていく。また、避難場所の看板なども分かりづらいという意見もあるので、出前講座を実施しながら分かりやすく説明していきたい。</p>